

日本福祉大学大学院 医療・福祉マネジメント研究科 履修証明プログラム 「医療・福祉マネジメント人材養成プログラム」開講のご案内

日本福祉大学大学院 医療・福祉マネジメント研究科
研究科長 末盛 慶

日本福祉大学大学院 医療・福祉マネジメント研究科<夜間開講>では、医療・福祉現場を担う高度専門職業人養成を目的とした、『医療・福祉マネジメント人材養成プログラム』の2022年度募集をおこないます。

このプログラムは、大学院講義と本学研修センター・研究所等が開催する講座とセミナーで編成され、計75時間以上の履修を経て修了が認められた者に対して、本学学長名の「履修証明書」が交付されるものです。

また、開講形態も平日夜間や土日が中心で、社会人が働きながら学ぶことができ、比較的短期間で修了することが可能なプログラムです。

複雑化・多様化する医療・福祉現場において、高い専門性を持った医療・福祉従事者は、今後益々その重要性を増すものと思われます。この機会に是非、本プログラムの受講をご検討ください。

1. プログラム概要

プログラム名称	医療・福祉マネジメント人材養成プログラム																											
募集定員	20名																											
プログラムの目的	医療福祉サービスマネジメントから医療福祉経営までの幅広い講義、現場の優れた実践事例を学ぶ実務家による講義、討論中心型のケースメソッドなどの受講を通じて、医療・福祉現場を担う高度専門職業人を養成することをねらいとする。																											
受講対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・医療・福祉現場においてマネジメントに関わる対人専門職 (例:医療ソーシャルワーカー、精神保健ソーシャルワーカー、社会福祉士、看護師、保健師、理学療法士、作業療法士、地域包括支援センター職員、社会福祉協議会・行政職、医療・福祉・介護職養成校の教員) ・社会福祉法人、医療法人、NPO法人などの非営利組織、事業所などで、「価値を創造するための経営実践」をめざす管理者や経営幹部。 																											
修了要件	<p>1) 連続する2年以内に履修時間の合計が75時間以上となるよう、医療・福祉マネジメント人材養成プログラムのカリキュラムの中から①「講義科目」3科目以上、②「ケースメソッド」または「医療・福祉マネジメントセミナー」から1科目(企画)を履修すること。</p> <p>2) 修了認定申請をおこない、各研究科委員会による認定を受けること。</p>																											
カリキュラム	<p>医療・福祉マネジメント講義</p> <p>2022年度開講 講義科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">前期開講科目</th> <th style="text-align: right;">時間数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>私の研究テーマと研究方法</td><td style="text-align: right;">22.5</td></tr> <tr><td>★経営分析論</td><td style="text-align: right;">22.5</td></tr> <tr><td>医療福祉経営論</td><td style="text-align: right;">22.5</td></tr> <tr><td>スーパービジョン論</td><td style="text-align: right;">22.5</td></tr> <tr><td>福祉サービスマネジメント概論</td><td style="text-align: right;">22.5</td></tr> <tr><td>医療福祉政策論</td><td style="text-align: right;">22.5</td></tr> <tr><td>経営管理概論</td><td style="text-align: right;">22.5</td></tr> <tr><td>プログラム評価論 [集中]</td><td style="text-align: right;">22.5</td></tr> <tr><td>ソーシャルワーク論 [集中]</td><td style="text-align: right;">22.5</td></tr> </tbody> </table> <p><参考> 2023年度開講科目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left;">2023年度前期開講(予定)</th> <th style="text-align: right;">時間数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>★精神保健福祉論</td><td style="text-align: right;">22.5</td></tr> <tr><td>★会計学</td><td style="text-align: right;">22.5</td></tr> </tbody> </table> <p>★ : 隔年開講科目・・毎年開講する科目とは異なり、2年に一度開講する科目です。</p> <p>医療・福祉マネジメントセミナー(開催予定企画)</p> <p>※対象企画について、内容の詳細や開講日等は、決定次第その都度ご案内いたします。 有料企画の場合は、主催者が設定する参加費が別途必要です。</p> <p>ケースメソッド</p> <p>a. ケースメソッド演習 [後期] (12.0時間 [3時間×4回])</p>		前期開講科目	時間数	私の研究テーマと研究方法	22.5	★経営分析論	22.5	医療福祉経営論	22.5	スーパービジョン論	22.5	福祉サービスマネジメント概論	22.5	医療福祉政策論	22.5	経営管理概論	22.5	プログラム評価論 [集中]	22.5	ソーシャルワーク論 [集中]	22.5	2023年度前期開講(予定)	時間数	★精神保健福祉論	22.5	★会計学	22.5
	前期開講科目	時間数																										
	私の研究テーマと研究方法	22.5																										
	★経営分析論	22.5																										
	医療福祉経営論	22.5																										
	スーパービジョン論	22.5																										
	福祉サービスマネジメント概論	22.5																										
	医療福祉政策論	22.5																										
	経営管理概論	22.5																										
	プログラム評価論 [集中]	22.5																										
ソーシャルワーク論 [集中]	22.5																											
2023年度前期開講(予定)	時間数																											
★精神保健福祉論	22.5																											
★会計学	22.5																											

2. 在学可能期間

最長在学期間は、連続する2年間とする。

3. 検定料・登録料・受講料

- 1) 検定料： 10,000円
- 2) 登録料： 30,000円／年 ※年度毎に必要
- 3) 履修料： 1,200円（1時間）※（参考）75時間 90,000円

※本プログラムに含まれる「医療・福祉マネジメントセミナー」については、主催者が定める参加費が別途必要となります。

4. 出願資格（詳細は募集要項を参照）

大学を卒業した者、又は大学を卒業した者と同等以上の学力がある者と本研究科において認められた者。

5. 出願書類（詳細は募集要項を参照）

- (1) 履修証明プログラム受講願書（本学所定用紙）
- (2) 卒業証明書
- (3) プログラム別受講申請書（本学所定用紙）
- (4) レターパックライト（青・370円）※選考結果通知送付用。何も記入せずお送りください。
- (5) 郵便振替払込金受領書（検定料振込用紙）のコピー
- (6) 科目等履修生願書（本学所定用紙）※授業科目の単位認定を希望する者のみ提出。

6. 本学の「履修証明プログラム履修生」について

- (1) 本プログラム修了者には、学校教育法に基づき履修証明書が交付されます。
- (2) 名古屋キャンパス3階の図書館、4階の共同研究室を利用することができます。
- (3) 名古屋キャンパス内のパソコンで、国内・海外のデータベース（28種類）を利用することができます。
- (4) 履修証明プログラム修了後、本学大学院「医療・福祉マネジメント研究科医療・福祉マネジメント専攻修士課程」に入学した場合、初年度授業料の20%が減免されます（ただし、他の減免制度【社会人学費減免制度等】と併用することはできません）。

7. 「履修証明制度」について

2007年度の学校教育法の改正により、大学、大学院、短期大学、高等専門学校、専門学校（以下「大学等」という。）における「履修証明制度」が創設されました。

これは、大学等の積極的な社会貢献を促進するため、学生を対象とする学位プログラムの他に、社会人等の学生以外の者を対象とした、60時間以上の一定のまとまりのある学習プログラム（履修証明プログラム）を開設し、その修了者に対して法に基づく履修証明書（Certificate）を交付できるという制度です。

【文部科学省ホームページ】http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shoumei/index.htm

◆履修証明制度の特徴◆

- ①大学等の学位に比べ、より短期間に修得する事が可能。
- ②再就職やキャリアアップに役立つ社会人向けの教育プログラム。
- ③プログラム修了者に学校教育法に基づき履修証明を交付。

8. 資料請求・問合せ先

日本福祉大学 名古屋事務室 〒460-0012 名古屋市中区千代田5-22-35

TEL : 052-242-3050 E-Mail : recu-jim-gs@ml.n-fukushi.ac.jp